

# 第54回 埼玉県臨床細胞検査士会鏡検セミナー

症例①：婦人科

# 症例 ①

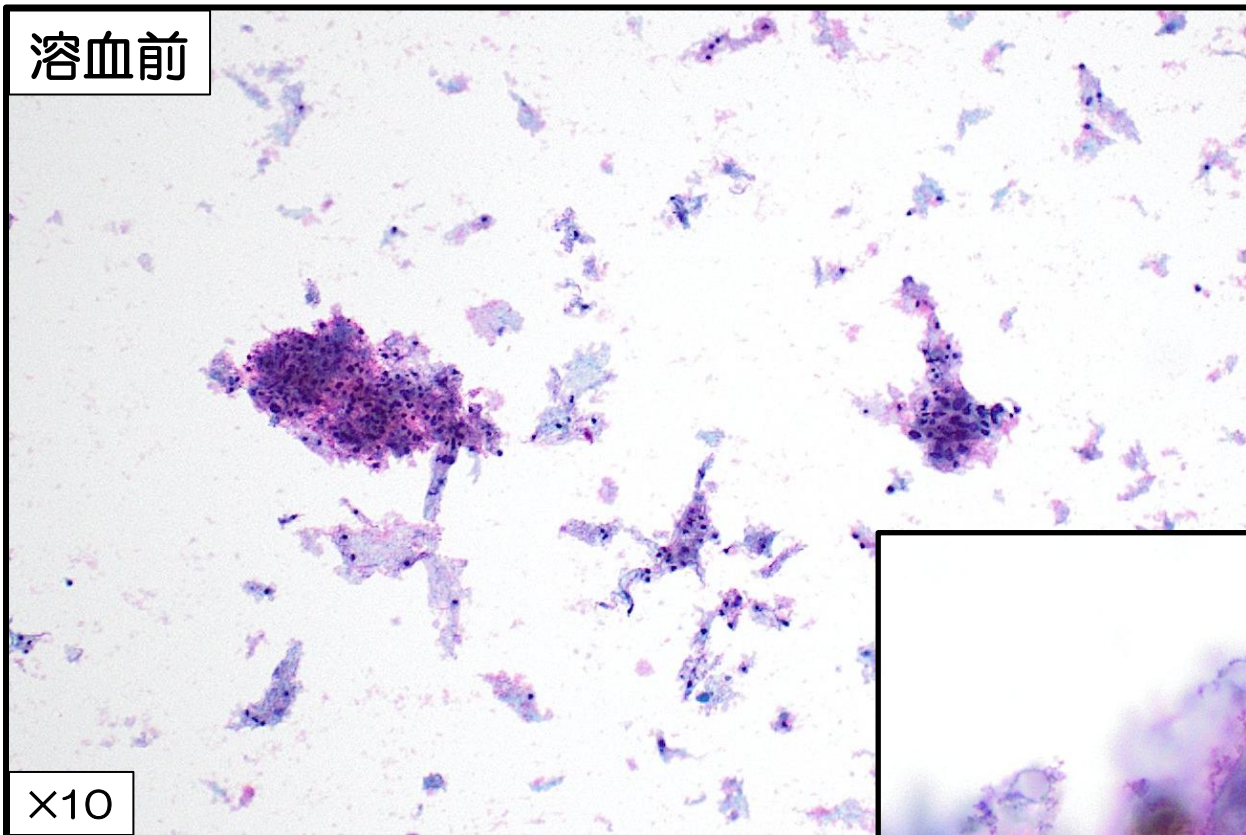
- 材 料 子宮頸部（LBC：Thin Prep法）
- 染 色 Thin Prep染色
- 年 齡 70代
- 採 取 法 ブラシ
- 最終月経 48歳 閉経
- 臨床所見 不正出血

# 症例① 婦人科 事前解答

- |          |     |
|----------|-----|
| 1. 萎縮性腔炎 | 1名  |
| 2. 高度異形成 | 6名  |
| 3. 上皮内癌  | 0名  |
| 4. 扁平上皮癌 | 10名 |
| 5. 腺癌    | 0名  |

# 細胞所見解説

溶血前

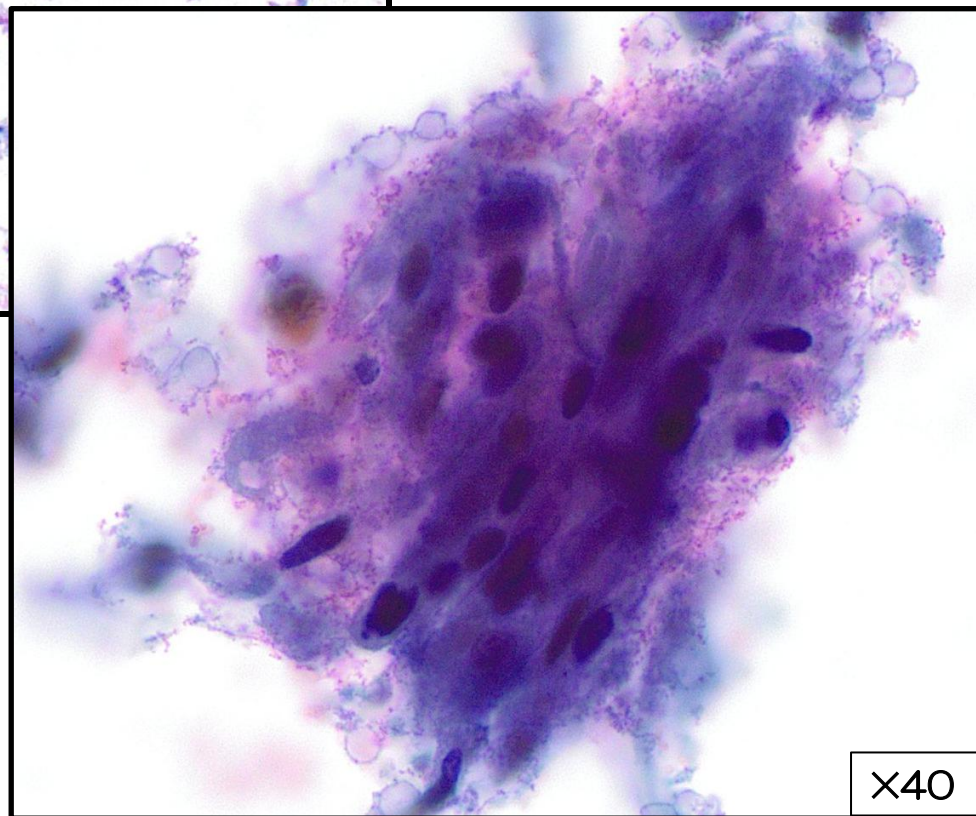


×10

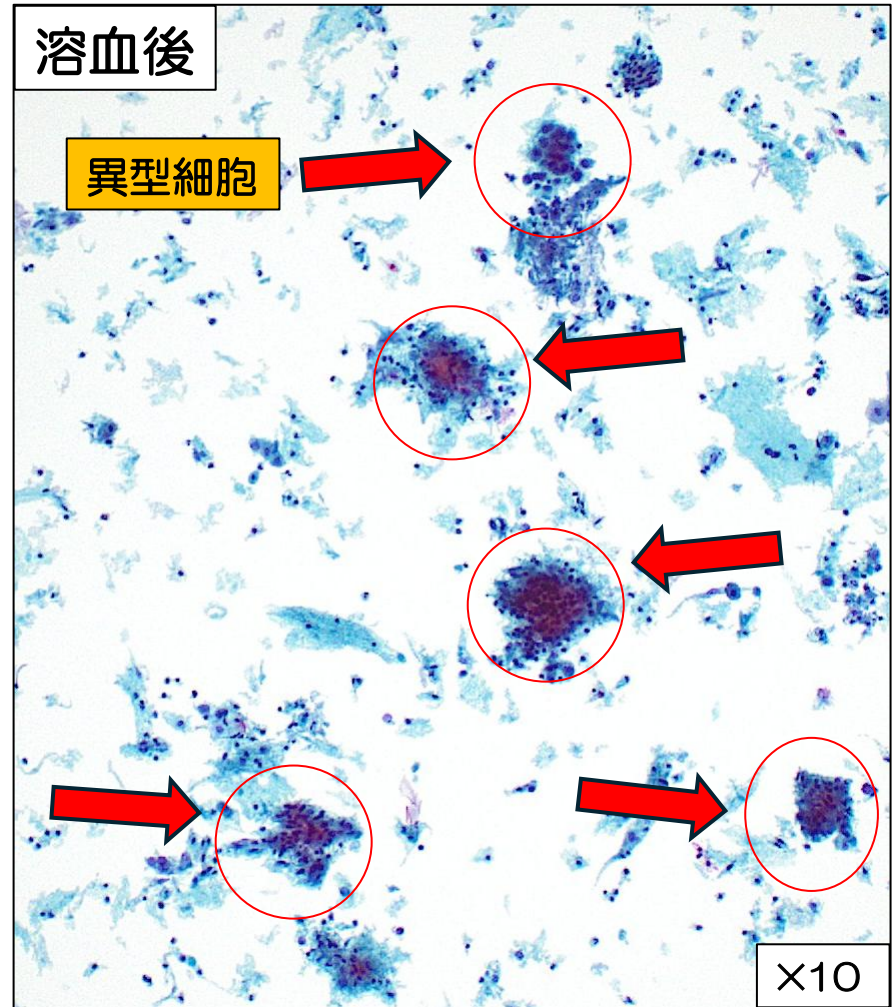
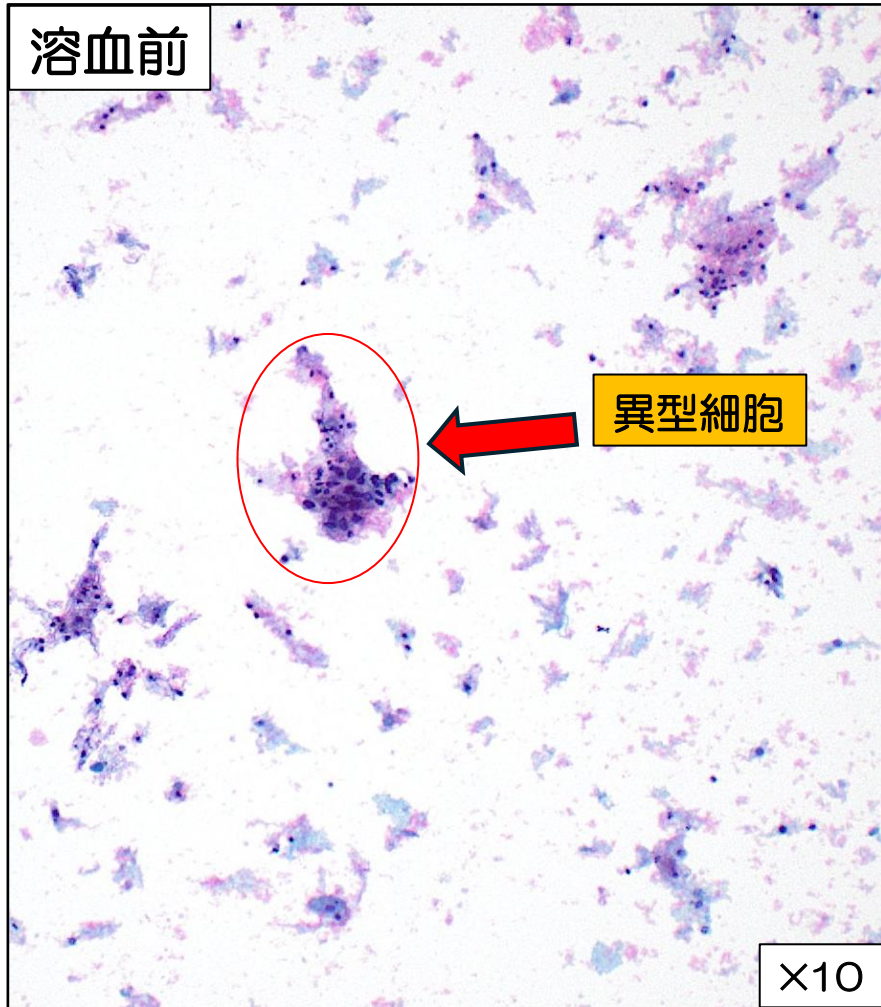
- 血液成分多い
- 異型細胞少数



再作製

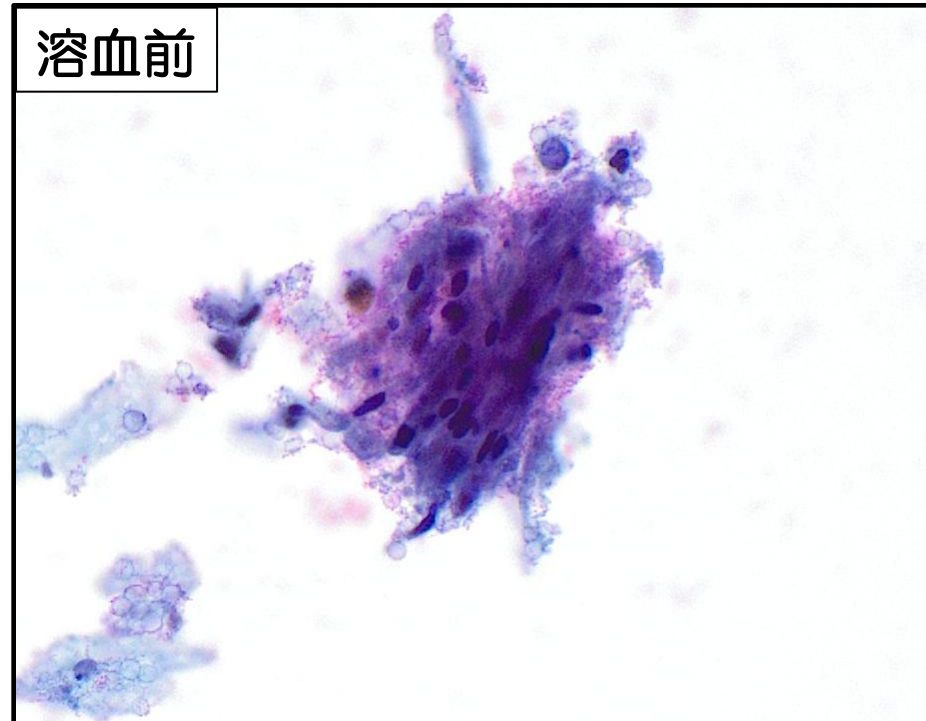


×40

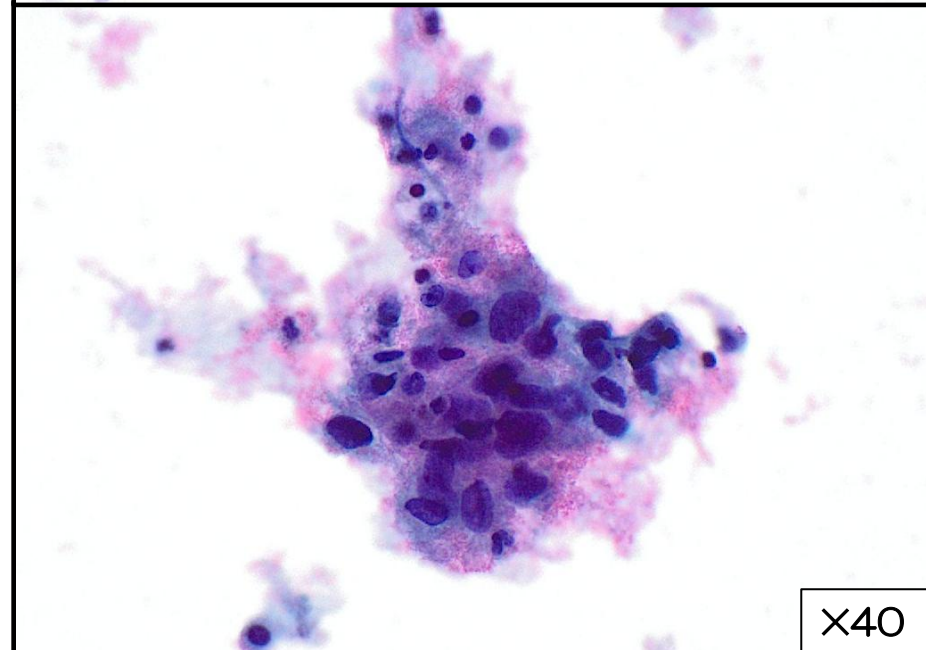
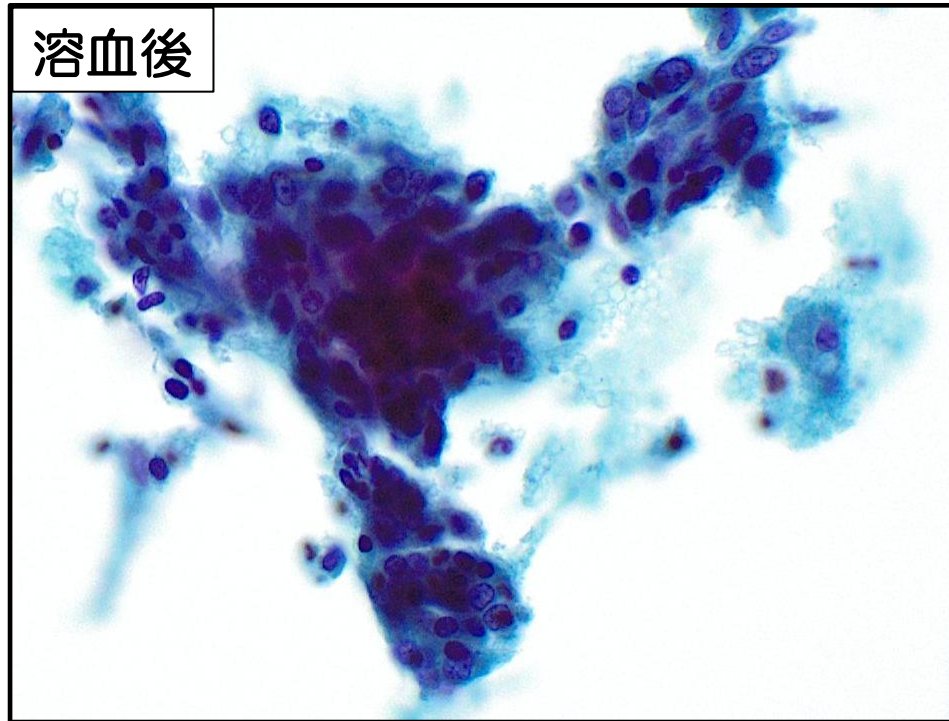


溶血後で異型細胞量の増加を認める。

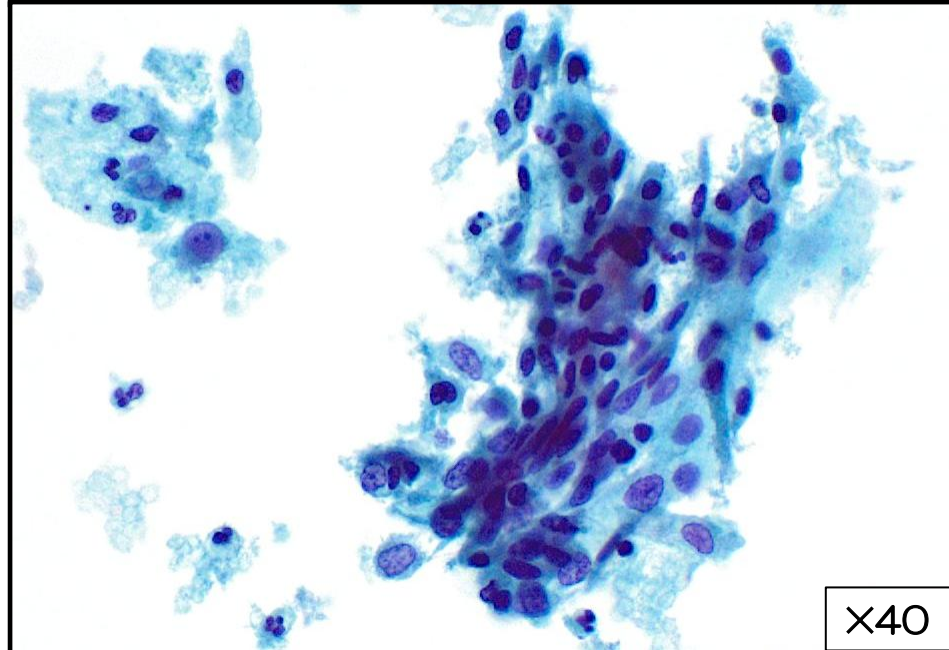
溶血前



溶血後

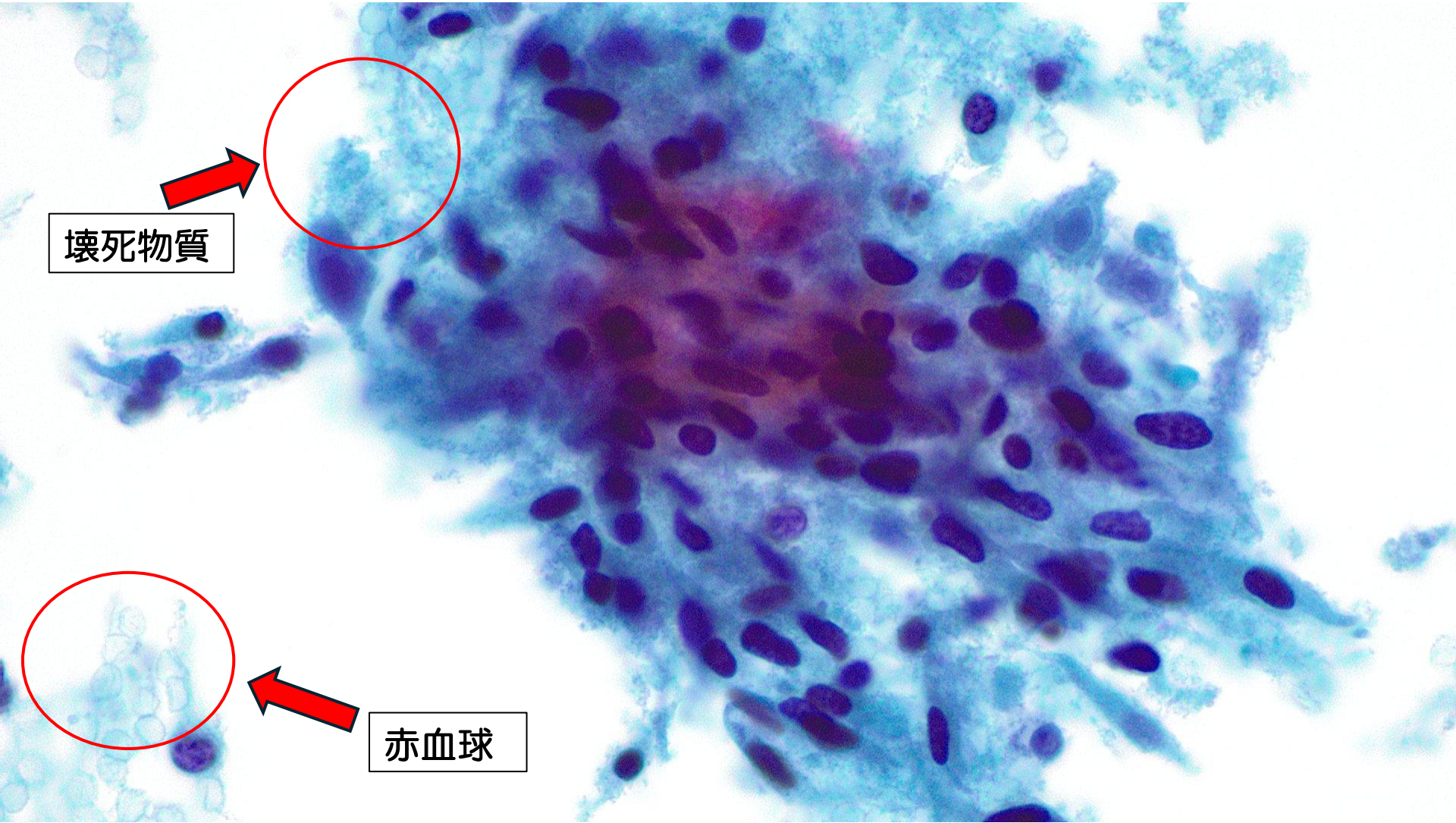


X40



X40

溶血後

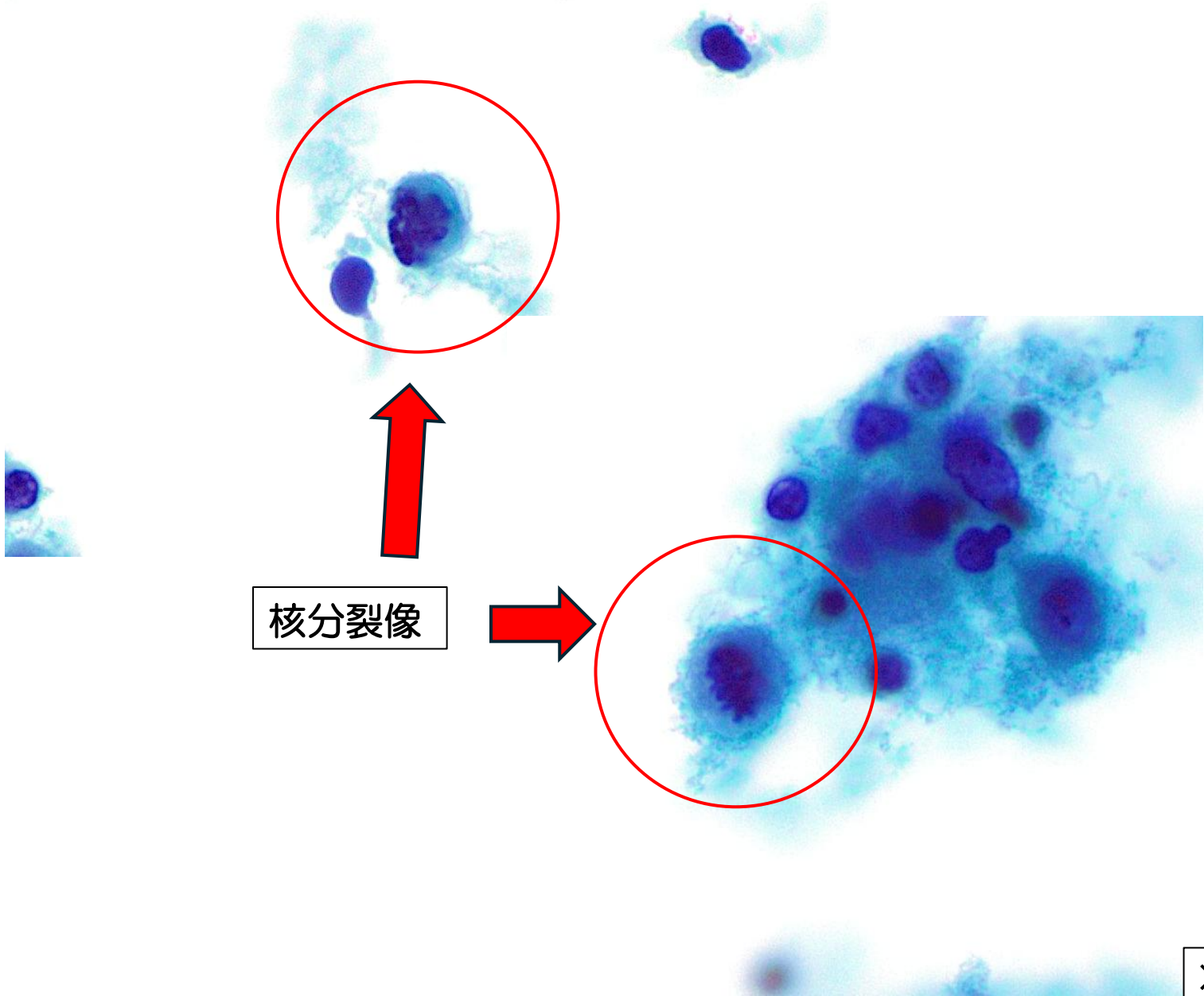


壊死物質

赤血球

×100

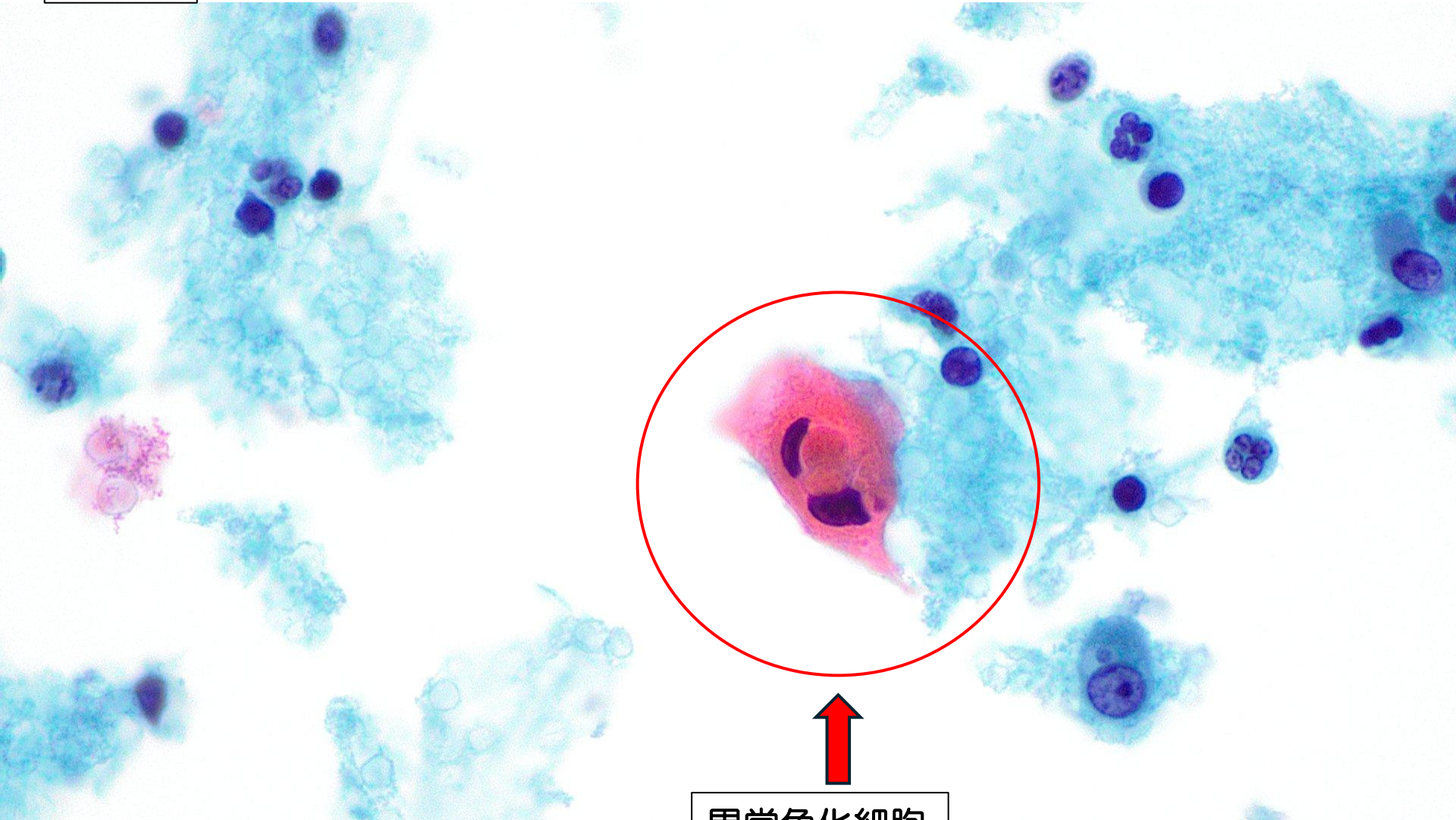
溶血後



核分裂像

×100

溶血後



異常角化細胞

×100

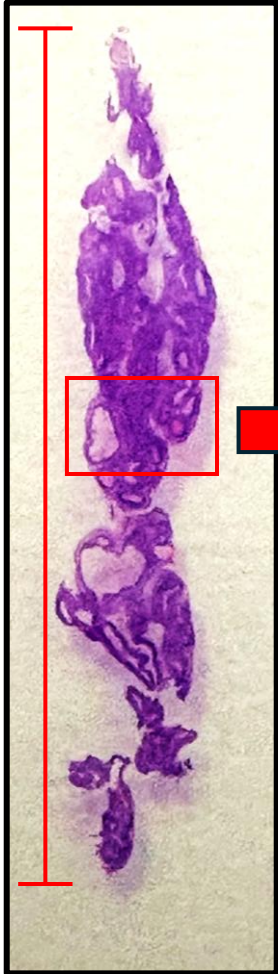
# 判定

Class分類： Class V

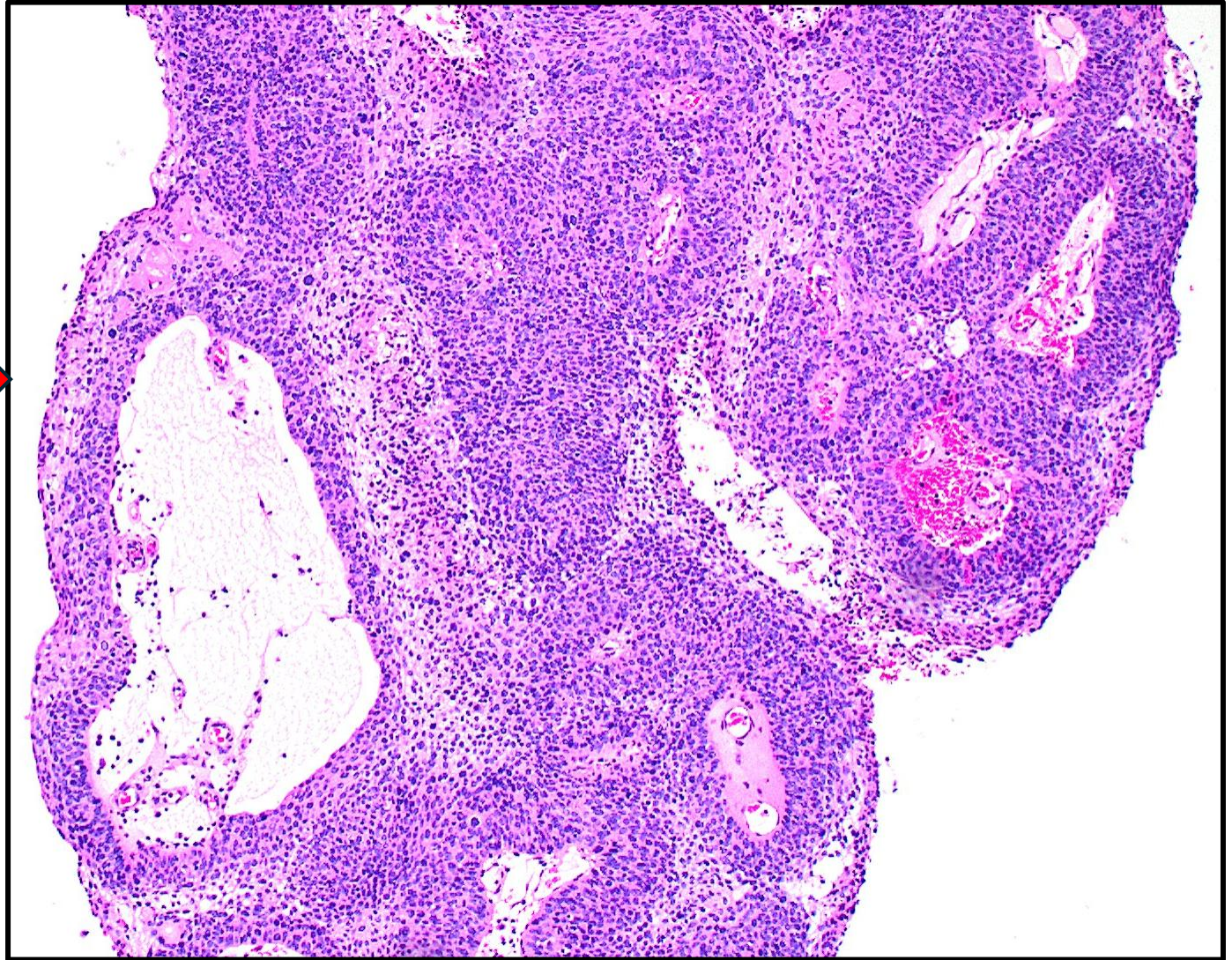
ベセスダ分類： SCC

# 病理組織所見

HE染色 ×10

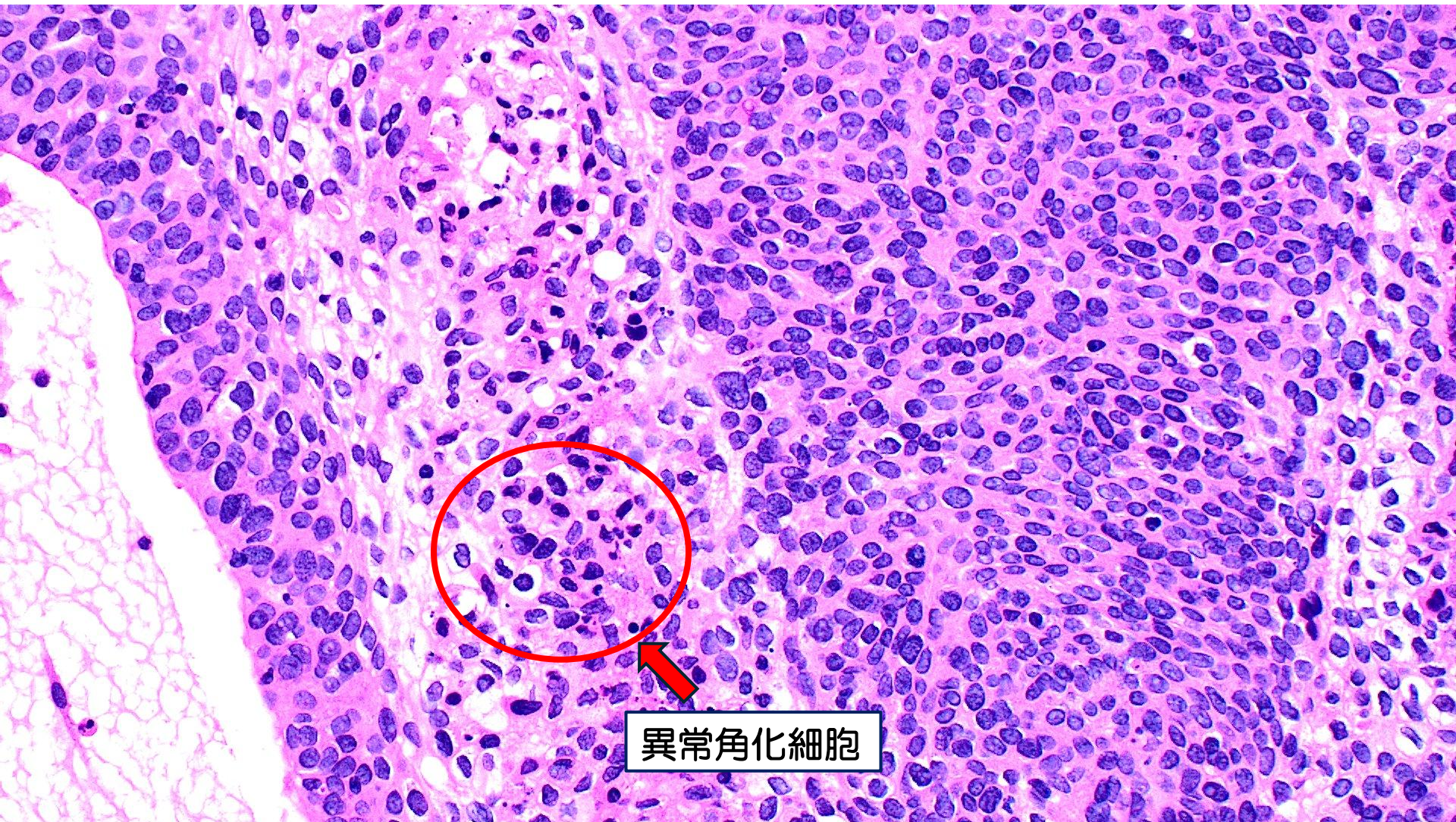


長径10mm



充実性胞巣状に増殖する異型細胞

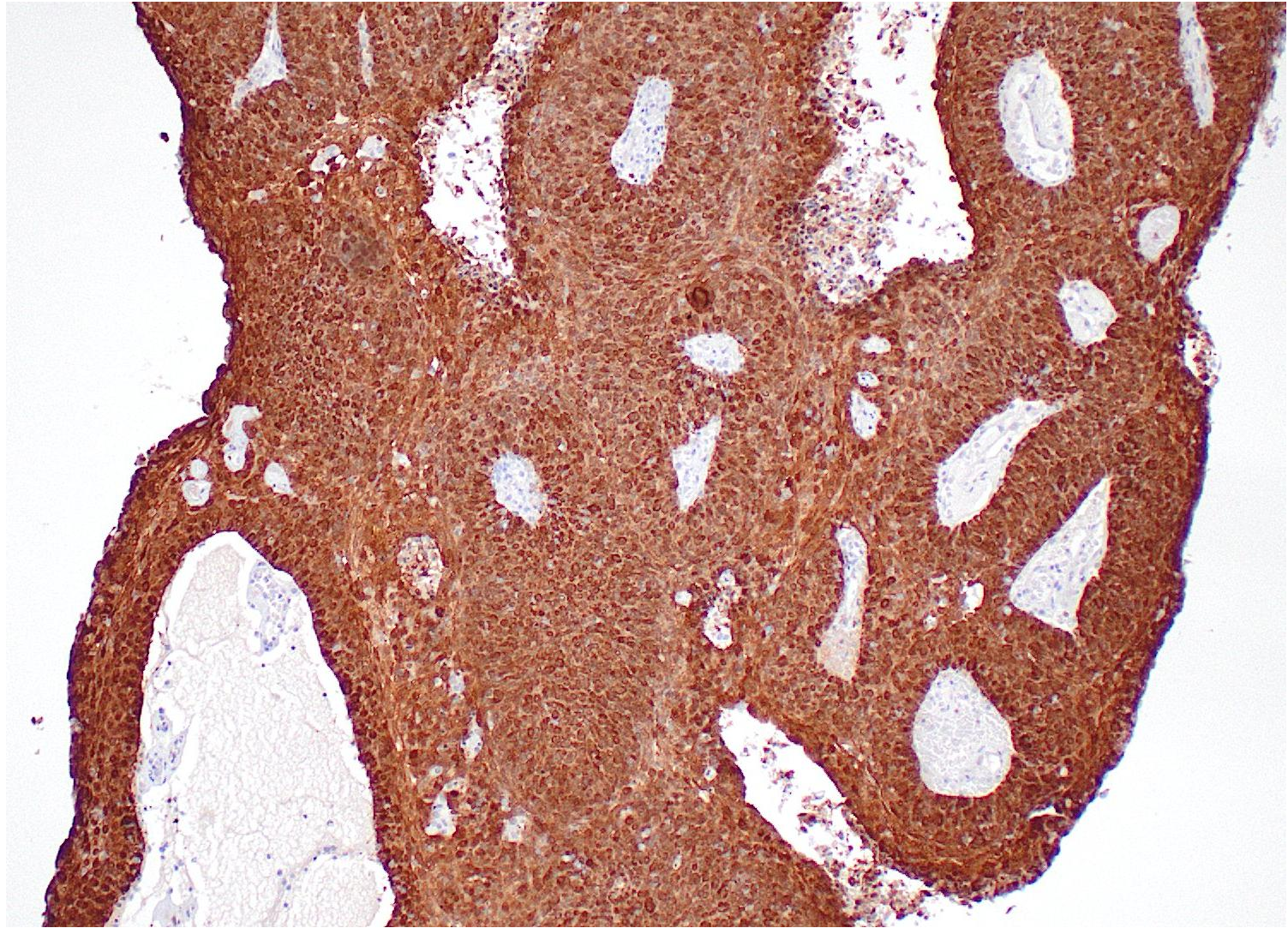
HE染色 ×40



異常角化細胞

類円形の異型核でN/C比の高い胞体および多角形胞体を有する異型細胞

P16X10



# 病理結果

Squamous cell carcinoma,  
Human papillomavirus-associated.

# WHO分類第5版における子宮頸癌の分類

## HPV関連子宮頸癌

- 原因: 高リスク型HPVの持続感染。
- 主な組織型: 扁平上皮癌、通常型腺癌。
- 特徴: 多くの症例がHPV感染によるもので、HPVワクチン接種や子宮頸がん検診による予防・早期発見が期待される。

## HPV非依存性子宮頸癌

- 原因: HPV感染とは異なる要因（ホルモン、生活習慣など）が関与すると考えられるが、詳細は不明な点も多いとされている。
- 主な組織型: 胃型腺癌（子宮頸部胃型腺癌）、明細胞癌、中腎型腺癌など。
- 特徴:
  - 予後が不良で、放射線感受性が低い傾向がある。
  - 予防・早期発見が難しい